



SIP トランクのセキュリティ プロファイルの設定

Cisco CallManager Administration は、セキュリティ関連の設定値を SIP トランクのセキュリティ プロファイルにまとめます。このプロファイルは、テンプレートと同様の働きをします。つまり、設定値をプロファイルに対して設定し、そのプロファイルを SIP トランクに適用します。プロファイル をトランクに適用すると、SIP Trunk Security Profile ウィンドウで設定した設定値がそのトランク で使用されます。同じプロファイルを多数の SIP トランクに使用して、同じフィールドを何度も設定 する手間を省くこともできます。

SIP Trunk Security Profile ウィンドウに含まれているセキュリティ関連の設定値には、Incoming Transport Type、Outgoing Transport Type、Device Security Mode、Enable Digest Authentication、Nonce Validity Time、X.509 Subject Name、Incoming Port、Enable Application Level Authorization、Accept Presence Subscription、Accept Out-of-Dialog REFER、Accept Unsolicited Notification、Accept Header Replacement などがあります。



ヒント

すべての SIP トランクにセキュリティ プロファイルを適用する必要があります。

SIP トランクのセキュリティ プロファイルの設定と適用については、『Cisco CallManager セキュリ ティ ガイド』を参照してください。

